

目標とする主要な経営指標(KPI)

Financial

経常利益 (在庫影響除き)	当期純利益	フリー・キャッシュ・フロー	自己資本	ネットD/Eレシオ	自己資本利益率 (ROE)
2022年度目標 1,200億円以上	2022年度目標 500億円以上	2022年度目標 1,500億円以上 (2018-2022年度 5年間合計)	2022年度目標 4,000億円以上	2022年度目標 1.0～1.5倍	2022年度目標 10%以上
2021 1,608 2020 766 2019 685 2018 1,074 2017 959	2021 1,389 2020 859 2019 -282 2018 531 2017 728	2021 409 2020 828 2019 275 2018 60 2017 962	2021 4,562 2020 3,249 2019 2,398 2018 2,811 2017 2,387	2021 1.04 2020 1.59 2019 2.41 2018 1.98 2017 2.25	2021 35.6 2020 30.4 2019 -10.8 2018 20.4 2017 36.1
KPIとして選定した理由 民間の石油会社では石油製品を備蓄しておく義務があり、国内需要のうち70日分の在庫を保有しております。当社では、この在庫の会計上の影響を除いた実質的な経常利益をKPIとしております。	KPIとして選定した理由 当社の重要視する自己資本や、ネットD/Eレシオなどの財務指標につながる正味の利益であるため、当期純利益をKPIとしております。	KPIとして選定した理由 持続的な事業活動の継続や、適切な投資・配当水準などを把握するためフリー・キャッシュ・フローを重要視し、KPIとしております。	KPIとして選定した理由 過去の在庫影響等により毀損した財務体質を改善させるべく、自己資本の水準をKPIとしております。	KPIとして選定した理由 自己資本と有利子負債とのバランスを重要視しており、バランスを示す指標の一つとしてネットD/EレシオをKPIとしております。	KPIとして選定した理由 自己資本を用いた効率的な利益の計上を重要視しており、自己資本利益率 (ROE) をKPIとしております。

Pre-Financial

CO ₂ 排出量※1※2	年次有給休暇取得率※3	3つの約束診断の診断評価 「AA」獲得比率	重大労働災害発件数※4	重大事故発件数※5	重大なコンプライアンス違反件数※5
2022年度目標 626万ton-CO ₂	2022年度目標 100%	2022年度目標 50.0%	2022年度目標 0件	2022年度目標 0件	2022年度目標 0件
2021 697 2020 666 2019 688 2018 665 2017 727	2021 90.6% 2020 81.3% 2019 87.7% 2018 90.4% 2017 89.1%	2021 48.1% 2020 48.9% 2019 46.4% 2018 44.7% 2017 39.2% (年3回診断の平均値)	2021 0 2020 0 2019 1 2018 1	2021 0 2020 0 2019 1※6 2018 1	2021 0 2020 0 2019 2※6 2018 0
KPIとして選定した理由 連結中期サステナビリティ計画の中で「温室効果ガス排出量の削減」をKPIとして掲げており、また、グループ理念に「地球環境との調和と共生」「エネルギーと社会の調和と共生」を掲げております。当社グループでは、CO ₂ 排出量を始めとする環境負荷低減を、最重要テーマの一つと捉えております。	KPIとして選定した理由 業務の効率化や社員のワークライフバランスの推進を目的として、年次有給休暇取得率をKPIとしております。 グループ各社においても、業態に応じて個別に目標を設定し管理しております。	KPIとして選定した理由 コスモステーションではお客様満足度を高めるため、外部調査機関を利用した覆面調査を年に3回(2020年度は2回)実施しており、その調査における診断評価「AA」の獲得比率をKPIとしております。	KPIとして選定した理由 安全操業・安定供給を、当社グループの最重要マテリアリティの一つに掲げ、KPIを設定して取り組んでいます。特に、製油所を保有するコスモ石油では、OMS(操業マネジメントシステム)を導入し、安全操業と安定供給の達成、業務の改善、機会損失の回避に取り組んでおります。	KPIとして選定した理由 エネルギーの安全安定供給に向け、グループ各社において重大事故発件数0件を目標に取り組んでいます。コスモ石油およびコスモ松山石油においてはプロセス安全管理指標(世界標準)で評価しています。	KPIとして選定した理由 連結中期サステナビリティ計画において、ガバナンス項目に「コンプライアンス」を組み入れています。グループ各社での不正防止の取り組み強化のため、重大なコンプライアンス違反件数0件をKPIとして、企業倫理を推進しています。
詳細はP65	詳細はP70	詳細はP71	詳細はP75	詳細はP75	詳細はP78

※1 定義および対象範囲:連結中期サステナビリティ計画の対象となっている当社グループの石油・石油化学セグメント、再生可能エネルギー部門等を集計しています。

※2 2020年度実績につき、集計の精度向上により数値を修正しました。

※3 定義および対象範囲:コスモエネルギーホールディングス、コスモエネルギー開発、コスモ石油、コスモ石油マーケティングの社員、契約社員、アルバイトを対象としています。期中すべて休職期間等の者、期中の退職者を除き、計算しています。

※4 重大労働災害とは、死亡災害並びに障害等級第1級から第7級までの障害の負傷又は疾病。

※5 重大事故および重大なコンプライアンス違反とは、以下の範囲に重大な悪影響を及ぼす可能性がある危機に関する事故及びコンプライアンス違反。
①グループ会社の経営全般 ②中核事業会社若しくは準中核事業会社を跨がる ③グループ各社における経営全般又は複数の部門

※6 2019年度の発件件数について、重大事故と重大なコンプライアンス違反とで1件の重複があります。